



2014年4月9日

## **BMW Z4 GT3が、スーパーGT 2014 開幕戦で1-2フィニッシュ**

➤ 今シーズンよりスーパーGTに参戦した「BMW Sports Trophy Team Studie」は、初戦から2位の好成績を収める。

4月5日(土)、6日(日)に岡山国際サーキットで行われたSUPER GT 2014 開幕戦「OKAYAMA GT 300km RACE」のGT 300 クラスにて、BMW Motor Sport 社のカスタマー・レーシング・チームである「GOODSMILE RACING & TeamUKYO」、および、「BMW Sports Trophy Team Studie」の「BMW Z4 GT3(ゼット・フォー・ジー・ティー・スリー)」が1-2フィニッシュを飾った。

優勝を収めた「GOODSMILE RACING & TeamUKYO」に加え、今シーズンよりスーパーGTに参戦し、BMW ジャパンが包括的サポートを行っている「BMW Sports Trophy Team Studie」のBMW Z4 GT3は、初戦から2位の好成績を収めた。今回の1-2フィニッシュにより、モータースポーツ・フィールドにおいて、様々な革新技術を採用するBMW車の高いパフォーマンスを証明した。

### **BMW ジャパンの「BMW Sports Trophy Team Studie」への支援について**

BMWの長いモータースポーツの歴史には、数多くのサクセス・ストーリーがあり、モータースポーツの舞台で育まれた革新的テクノロジーは、市販モデルへとフィードバックされている。1987年に発売されたBMWのハイ・パフォーマンス・モデル「BMW M3(エム・スリー)」の初代モデルは、ニュルブルクリンク24時間耐久レース、ヨーロッパ・ツーリング・カー選手権、ドイツ・ツーリング・カー選手権「DTM」など、国際レベルのレースで幾度となく優勝し、今日まで最も成功したツーリング・カー・モデルの一つである。また、1998年にニュルブルクリンク24時間レースでディーゼル・エンジンとしては初めての優勝を成し遂げたBMW 320dは、現在の日本市場でクリーン・ディーゼルのリーダーとなっている。

BMW ジャパンでは、日本のモータースポーツ界におけるBMW ブランドの存在感、価値をより一層高めていくため、そして、モータースポーツをこれまで以上にBMW 市販モデルのマーケティング活動に活用していくため、今シーズンよりスーパーGTに参戦している「BMW Sports Trophy Team Studie」へのサポートを実施している。

サポート内容は、ドイツのBMW モータースポーツのワークス・ドライバーであるヨルグ・ミュラーの起用、BMW モータースポーツからの車体のカラーリング・デザインの提供、車両購入にあたりビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社のファイナンス・サービスの提供、技術サポート、技術スタッフの提供など多岐にわたり、自動車インポーターとして初めての包括的なカスタマー・レーシング・チームへのサポートとなる。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、  
BMW カスタマー・インタラクション・センター：フリーダイヤル 0120-269-437 を  
ご掲載ください。  
受付時間：9:00-20:00 年中無休  
BMW インターネット・ウェブサイト：<http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：  
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8025（企業広報）